

# 蛋白質だより

## ◎平成25年12月25日教授会議事要旨

開催日時 平成25年12月25日(水) 13:40~16:00

開催場所 大会議室

出席者 省略

議題

### 【協議事項】

1. 蛋白質化学研究部門有機化学研究室教員にかかる人事委員会の設置について  
北條教授から、蛋白質化学研究部門有機化学研究室の助教選考を開始すること、及び選考委員会を構成する関連研究室について、承認した。
2. 任期付教員の再任審査について  
任期付教員2名からの再任希望の申し出を受けて各々の再任審査委員会を発足させることについて審議し、承認した。  
続いて、同再任審査委員会委員を選出した。
3. 蛋白質研究所ヒト・実験動物研究倫理委員会内規の一部改正について  
高蛋白質研究所ヒト・実験動物研究倫理委員会内規の一部改正について承認した。
4. 平成25年度所内補正予算について  
平成25年度所内補正予算について承認した。

### 【報告事項】

1. 各種委員会等報告について  
所長他各委員から、次の各種委員会等12件の報告があった。  
吹田地区部局長会議(12月18日開催)、教育研究評議会(12月18日開催)、部局長会議(12月18日開催)、学研究機構会議(11月22日開催)、事務活性化懇談会(11月27日開催)、国際交流委員会(11月26日、12月24日開催)、吹田地区事業場安全衛生委員会(11月28日開催)、学生生活委員会(12月11日開催)、入試委員会(12月13日開催)、共同利用・共同研究委員会(12月12日開催)、共通施設運営委員会(12月12日開催)、放射線安全委員会(持ち回り審議)
2. その他
  - (1) 平成27年度概算要求について  
平成27年度概算要求予算に係るプロジェクト分及び大阪大学設備整備計画に関するマスタープランについての報告があった。
  - (2) 新春懇親会について  
明年1月23日(木)午後6時から新春懇親会を開催することについての案内があった。
  - (3) 蛋白質研に在籍しない者の放射線業務従事者登録の取り扱いについて  
蛋白質研に在籍しない者の放射線業務従事者登録の取り扱いについての報告があった。
  - (4) 平成26年度戦略的経費(総長裁量経費、教育研究等重点推進経費)の要求書の提出について  
平成26年度戦略的経費(総長裁量経費・教育研究等重点推進経費)に係る要求書を提出したことについての報告があった。
  - (5) 施設整備等に係るキャラバンの実施結果について  
施設整備等に係るキャラバン(12月3日(火)実施)の実施結果についての報告があった。
  - (6) 共同利用・共同研究拠点協議会総会について

平成25年度国立大学共同利用・共同研究拠点協議会総会（12月6日（金）開催）での審議内容についての報告があった。

- (7) 大阪大学研究活動等実地研修の実施について  
大阪大学研究活動等実地研修（12月9日（月）開催）の実施についての報告があった。
- (8) 平成26年度部局年度計画の提出について  
平成26年度部局年度計画について説明があり、同計画書を提出したことについての報告があった。
- (9) SPring-8 コンファレンスへの共催依頼について  
「SPring-8 コンファレンス2014」での共催名義使用について説明があり、承認した。
- (10) 平成25年度蛋白質研究所リトリートの実施結果について  
平成25年度蛋白質研究所リトリート（11月25日（月）～26日（火）開催）の実施結果についての報告があった。
- (11) 会計事務説明会の実施について  
会計事務説明会（開催日：1月10日（金）14:00～）の開催について説明があり、協力依頼があった。
- (12) 海外渡航について  
2件の報告があった。
- (13) 講堂等の使用について  
使用申込み状況の報告があった。
- (14) 研究従事について  
3名の受入についての報告があった。
- (15) 11月度エネルギー使用量一覧表について  
11月度エネルギー使用量一覧についての報告があった。
- (16) その他
  - (1) 吹田市による遺伝子組換え施設に係る立入調査について  
遺伝子組換え施設に係る吹田市の立ち入り調査（実施日：1月14日（火）13:30～）についての報告があり、併せて協力要請があった。
  - (2) 兵庫県立大附属高校からの蛋白研施設見学について  
兵庫県立大附属高校からの蛋白研施設見学（12月25日（水）実施）についての報告があった。
  - (3) バンドン工科大学との大学間交流等について  
平成19年から大学間協定を行っているバンドン工科大学（インドネシア）について「国際共同研究促進プログラム」の枠として実施してはどうかとの提案があった。  
また、ジェンバー大学（インドネシア）との部局間学術交流協定について提案があり、今後、検討していくこととした。

以上